ばっけ





『「ばっけ」第100号によせて』



放送大学秋田学習センター所長 西田 眞



1996年(平成8年)4月、秋田大学鉱山学部附属鉱業博物館(当時)に「秋田地域学習センター準備室」が開設され、同年9月には大勢のご来賓と関係者列席の下に開所式が挙行されました。開所式当日、紅白の幕に囲まれた「放送大学」と「秋田地域学習センター」の看板からは晴れやかな気持ちが伝わってきました。開所翌月には選科履修生と科目履修生併せて279名が入学し、秋田地域学習センターの活動がスタートしました。なお、1998年4月に秋田学習センターへと名称は変更され、2001年3月現在地に秋田大学との合築棟が竣工し、今日に至ります。

さて、機関誌「ばっけ」第 1 号は 1997 年 1 月に創刊されました。創刊号は、秋田地域学習 センター長・初代秋田学習センター所長 安部信夫先生の「雪国の春はふきのとう(ばっけ) の息吹から始まります。」との言葉に始まり、学生研修旅行の報告、学生の方からの寄稿、そして「単位認定試験のお知らせ」から構成されています。爾来、学生の皆さんと秋田学習センターとを繋ぐ機関誌として 25 年にわたり刊行され、この度第 100 号の節目を迎えることができました。

この間、放送授業は CS デジタル放送から BS デジタル放送となり、現在は BS231ch・BS232ch・BS531ch の 3 つのチャンネルで学ぶことができます。再視聴方法はビデオテープから DVD へ、そしてインターネット配信へと変更され、「オンライン授業配信」そして「同時双方向 Web 授業(通称:ライブ Web 授業)」も開設されるなど、ICT 技術の進歩に伴い変遷を遂げています。対面で実施されてきた面接授業も、コロナ禍にあって不測の事態発生時には、一部の授業は Web(Zoom)で開講されるなど、柔軟に対応しております。

一方、単位認定試験は、「ばっけ」創刊号に記されていたように、学習センターを試験会場として実施するスタイルが 2019 年度 2 学期まで継続されました。しかし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、2020 年度第1 学期から 2021 年度2 学期までの単位認定試験は代替措置として自宅受験に変更され、2022 年度第1 学期の単位認定試験は「Web 受験方式」を基本(一部の科目のみ「郵送受験方式」)として実施されることも最近公表されました。この様に新型コロナウイルス感染症の感染拡大を契機に放送大学の単位認定試験実施方法の改善も進んでいます。

新型コロナウイルス感染症のもたらす社会的影響に加え、ICT、AI や VR 技術の進歩が目覚ましい時代にあって、これから先「学びの世界」がどの様な変遷を遂げるか想像の域を出ませんが、そうであるが故に忘れてはならないのが多様な学生の存在です。

機関誌「ばっけ」は学生と秋田学習センターを物理的に繋げ、絆を保つ重要な役割を担っていると確信します。ICT が日常化した時代で有るが故に、インクの匂いを醸し出す印刷物に接し、一時を共有することも必要ではないかと思慮します。「ばっけ」第 100 号は通過点に過ぎません。学生と秋田学習センターを繋ぐ貴重なコミュニケーションツールとしての「ばっけ」を、これから先も大いに活用して頂きたいと願う次第です。

「はっけ」第100号までの秋田学習センターの様子



平成8年9月 秋田地域学習センター開所式の様子



平成13年3月 新棟秋田学習センター竣工式の様子



平成21年12月 秋田学習センター・秋田県立図書館 連携セミナーの様子



平成24年4月 入学者の集いの様子



平成30年2月 秋田学習センター講義室において 特別講演会の様子



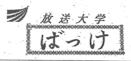
令和2年10月 秋田学習センタータウンミーティングin 能代の様子(コロナ感染拡大防止のためマスク着用)



くばっけ」第100号までのあゆみ



文部科学省認可通信教育



第 1 号 平成9年1月発行 秋田地域学習センター (「ぱっけ」は秋田方言で、ふきの とうのことで、集花でもある。)

ばっけの思い出

雷国の春はふきのとう(ばっけ)の息吹から始まります。秋田の人々は春を迎え

秋田地域学習センター長

安倍信夫

ばっけ畿



第21号 発行 平成14年1月 放送大学秋田学習センター

仔馬の朝駆け

明けまして、おめでとうございます。新しい年が、皆さまにとりまして、充実した幸多い年になりますようお祈り申し上げます。 標題の「行馬の朝経け」は、今年の干支の 午に因んで遊んだ遊です。行所は、朝は非常

に元気で走り回っていますが、やがて疲れ果 ててしまうという意味で、スタートからあま リカを入れ過ぎると長続きしないことの例え です。何事によらず、ベース配分を考えなが ら、中断せずに続ければ、成果が得られると いうことでしょう。 21世紀に入って2年目を迎えましたが、

国内外にわたって、これまで経験したことの ない厳しい現実に直面しています。いうまで もなく、米中枢同時テロに端を発した戦争、 もなく、米中枢同時テロに降を見た人戦争、 それに伴う選長期間、国内では金融機関の破 総、原間特勢の形化などです。これらの問題 の解決策を従来の知識から得ることは難しく。 だけらこを、一人ひとりが「人勝らしい生き がおるように思います。 払たちの同間には、さまざまな情報が豊富 に飛びタンでいます。要数なのは、その中か を対わるといとといます。

らどれを採用し、そこから自分なりにどのような結論を導き出すかです。つまり、間違い を見抜いて、本物の情報を拾い、これらを組 み合わせて、どのような結論を出すかが大切

秋田学習センター所長

るのではなく、基本的な事柄の暗記は必要で す。重要なことは、これまで培ってきた自分 の財産である知恵を活用するとともに、自分 なりの判断基準をもつことです。そこでは、 既往の専門的知識に縛られない、アマチュア 的発想こそが貴重になります。一生を賭けて 取り組もうという課題をもっている人は幸せ だと思います。

秋田大学名誉教授 ・秋田大学名誉教授 (工学博士) ・秋田大学長 医療技術短期 大学部学長 秋田大学 鉱山学部長

附属鉱業博物館長を歴任 北海道大学大学院 北海道出身

平成9年1月発行「ばっけ」第1号 秋田地域学習センター長 初代秋田学習センター所長 安倍信夫先生巻頭言

平成14年1月発行「ばっけ」第21号 秋田学習センター 第2代所長 徳田弘先生巻頭言

文部科学省認可通信教育



所長に就任して



奥山 藤志美

平成15年5月発行「ばっけ」第25号 秋田学習センター 第3代所長 奥山藤志美先生巻頭言

文部科学省認可通信教育

ばっけ 動き大学板田学習センター TEL 018-831-1997



「新年にあたって」



放送大学秋田学習センター所長 吉 崎 克 明



明けましておめでとうございます。新しい年を迎えられ、皆様にとりまして昨年以上に飛躍 し輝ける年となりますよう、また楽しく学習されますように心からお祈りいたします。

・明けましておめてとうこざいます。新しい年を辿らられ、目標にとりまして作年以上に飛躍し帰ける年となりますよう。また楽しく学部されますようといからお祈りいたします。これまで場合を支えてきた気能を得るきっかりてなった残骸を、事をで診断ではありますが、自然はなど、これまで場合を支えてきた気能を得るきっかりてなった残骸を、事をで診断ではありますが、自然はなど、これまで場合した。これまでは、日本のの共力を集める場合である。またまません。これまでは、日本の大力をは、日本の大力・日本の

ていようらはいにいと努力しております。 今年も、学習とソターでは影響を一同歌になって、放送大学で楽しく学習できるようにする にはどうするか、学習センターにできるサービスは切か、投送大学の原知度を上げてより多く の人に学習の承しさを知ってもらうにはどうするかを地道に考え、実施できるところから具体 化していきたいと思っております。

300

平成22年1月発行「ばっけ」第52号 秋田学習センター 第5代所長 吉﨑克明先生巻頭言



澤田 雅 秋田学習センター第4代所長

「ばっけ」第 100 号おめでとうございます。長年にわたり発行に尽力なさってこら れた職員の皆様に敬意を表し、感謝申し上げします。

「ばっけ」の主目的は学習に必要な情報を学生に知らせることですが、その顔と もいうべき巻頭言には、所長や客員の先生方による興味深い御専門のお話や学 習方法に関する貴重な御助言が掲載されていて、毎号楽しく読ませていただいて きました。

私は所長退任を機に秋田学習センターの学生になりましたので、いままで「ばっ け」は毎号自宅に送られていました。いつか機会を見て秋田での面接授業や研修 旅行に参加したいと思いながら望みを果たせぬまま 12 年が過ぎてしまいました。 Covid-19 の蔓延と体力の衰えのため、長距離の旅行ができなくなりましたので秋 田に行くことは無理と考え、2021 年 2 学期に埼玉学習センターに転籍いたしまし た。今後は「ばっけ」の送付を受けられなくなりましたが、ホームページで読ませて いただくつもりです。

文部科学省認可通信教育



第40号 発行 平成19年 1月 放送大学秋田学習センター 2018-831-1997

「われらどこから来てどこへ行くのか」を問いながら

放送大学秋田学習センター所長 澤田 雅



あけましておめでとうございます。 新しい年が特様にとりまして幸多い年 でありますようにお祈り申し上げます。 昨年は毎田学習センターの開設10回 乗げる時が構造が急増しており、あと4 年で中国がアメリカを接き、世界一の 保郷に発走をお相ぎし、11月19日に 歴後度素質出回がよりを接き、世界一の 保郷に発生をお相ぎし、11月19日に 昨年年は秋田子曾センターの開放10周 年にあたり、記念事業として学長の丹 保憲仁先生をお招きし、11 月 19 日に 秋田県生涯学習センターで記念終別講 演会を開催いたしました。「水と緑と大 絡会」という流聞で、増え続ける世界 の人口、そして配大化する都市におけ の人は、そして配欠化する都市におけ な水間競を中心に関境についてお誘い ただきました。現代社会の、金銭を尺 ほとした価値観に警鐘を鳴うすととも に、環境を守るためには、日常生活に おいてサービスの一方的な受給者に計 んじるのではな、自らも環境負債を 軽減する行動をおこすべきであるとの 主張をなりました。

主張をなさいました。 講演会の数日前に所用で東京工業大 学の長津田キャンパスを訪問した際、 冷凍保存されているシーラカンスを見 る機会を得ました。シーラカンスは約4 億年前から姿形が変わらず生存し続け 「生きた化石」といわれています。私が 見た個体はタンザニアから東京工業大 学の岡田典弘教授に贈られたもので 学の同時、私教に知られたもので、 体長 1.5 mほどで頑強そうな胸鰭を持っていました。この鰭が魚類から陸生 の四肢動物への進化過程の有力な手が かりになると考えられ、進化系統学的 研究が盛んに行われてきました。大変 珍しいものを見ることができ、幸せな 気分になりましたが、200 メートルの 深海に住み、かつてはめったに捕獲さ 深海に任み、かつてはめったに捕獲されなかったシーラカンスが、最近はかなり頻繁に捕獲されるようになったという話を聞くにおよび、地球表面で起いう話を聞くにおよび、地球表面で起 りつつある環境の変化が深海にまで でいるのではないかという不安を覚

一般化炭米労田師になってのファント う記事が掲載されていました。2005 年 に発効した「京都議定書」では、2008 ~ 2012 年における排出削減を先進国だけ に求め、途上国にはその義務を譲して いませんが、これは「エネルギー消費削 減は貧困解消や発展の妨げになる。」と いう途上国側の主張が背景にあるため ですが、これだけ急速に排出量が増え ると2013年以降の削減ルールでは途上 ると2013 年以時の開業ルールでは途上 国の努力を盛り込むことが必要と思われます。中国は話し合いのテーブルに 着くことさえ渋っていますが、一人当 たりの排出量をみると2004 年時点で中 国はアメリカの5分の1でしかありませんし、2030年時点でも3分の1程度と予想されますので止むを得ない面も に環境問題は人口急増にその根源があ

に原東回題は入口忍衛に七の根據かめ るといえます。 以上、最近見間した環境関連の三つ のことを述べました。年頭にふさわし くない重い話題になってしまったかも しれませんが、この一年、「環境」の二 文字を頭の隅において放送大学学歌に ステを頭が向において放送人子子歌に ある「あまたの星々のなかのこの地球」 の未来を考え、「われらどこから来てど こへ行くのか」を問いながら過ごしたい と思います。

秋田大学名號教授 元秋田大学工学資源学部教授 元秋田大学計業図書館長 元秋田大学計業図書館長 東京工業-学理工学部卒 東京都出身

最近大学和哲学哲センター改立1 0 周年記念報か

平成18年11月 秋田学習センター 開設10周年記念特別講演会の様子

平成19年1月発行「ばっけ」第40号 秋田学習センター第4代所長澤田雅先生巻頭言



井上 浩 秋田学習センター第6代所長

『「ばっけ」第 100 号を祝う』

秋田学習センター所属学生さんへの定期的で貴重な情報伝達の媒体として、セ ンター機関誌の第 100 号発行をお祝い申し上げ、「ばっけ」の継続にご尽力されて いる歴代所長はじめ事務方のご努力に感謝致したいと思います。

学生諸氏・ご関係各位には機関誌の記事を楽しみにして学ばれていると思いま す。最近の新型コロナウイルスパンデミックのために、濃密な接触を伴う面談が制 限され、社会のオンライン化が進みました。

放送大学が得意分野とする通信教育の威力は増していると考えられます。一方 対面形式の授業や面談の効果も貴重な学びの機会であり、その工夫も行われて いると思いますが、「ばっけ」のような情報伝達媒体は貴重なものです。放送大学 の学習内容や方法が変わって来ていますが、"学びの場としての継続"は貴重な ものです。"継続を力に"と今後ますますの発展を祈念しています。

文部科学省認可通信教育

ばっける



平成27年 1月 放送大学秋田学習センター TEL 018-831-1997



放送大学秋田学習センター所長 井上 浩



平成 27 年 (2015 年) 年の初めを、つつがなくお迎えのことと思います。毎年1月発行の「ばっけ」の巻頭言は所長が書

決まりになっているそうですが、今年もよろしく知識が良います。 2014年度は、「秋田の学びの後」プロジェクトという争及機嫌研費が研究されて、秋田周内3ヵ所を対象に産学の学習と規 地研修を行いました。秋田の歴史の豊かさを知るばかりでなく将来へのイメージをどう作るかに思いを動せることになりまし た。センターで企画する行事へご参加いただいた皆様には大変忙しい思いをされたものと思います。

年の他に、「学びび立体器」ということを考えたいと思います。 放送大学で学ぶ目的の一つに資格を取ることがあります。全体の3分の1以上の学生選氏の目的が資格取得に必要な科目単位を収得して卒業されることと思われます。一方、放送大学の狙いは教養を学ぶことです。資格に加えて人生の困難にあった時 に、その困難に打ち勝つ力になる教養、すなわち日常日々には必要があるかわからないが人生の底力になる素養を身につける

い方をすると「無関係で無駄と思われるものも学び、目的との関連を考える」ということが非常に大切になります。このこと を、「学びの立体感」と表現してみました。

・何えば、日標に対応する山の頂は、種から見る場所により異なり、また受り方も異なるものです。裾野の部分は誤上から見ればほとんど関係のないところですが、種の状況がわかることは誤上への道を知ることでもあります。つまり立体的に日標を見 ることにより、全体を知ることができ、本当に何が必要かもわかります。立体感を得た時に、目からウロコが落ちるように、月 解度は上がるものです。興味の薄い分野も学んでみましょう。「秋田の学びの旅」プロジェクトに出席された方には、その実感

た。その中で、「フライタークの三角形」という印象の深い話を聞きました。演劇のクライマックスをどこにどう持ってくるか という理論がオリジナルだそうですが、音楽のメロディでも同様な理論が成り立つということです。これを私なりに理解して

す。曲の全体の長さを2.6の長さとすると、曲の始まりから1.6の位置に最も高い音のメロディを持ってきて、その後後半1の 7、前の本所が必定し、本の次のとこうでし、前の前点なりから、ためでは正人なり前に対から力するですりことでも使じません。 最大で高を作るため間で手に感動を与えるということです。は対1というの以近からの実践です。交際を対象とする起稿の中の資金比が、時間の没れの音楽にも同じように、人間の感性に通じる。すなわち、音楽も演載と絵画と同じように、人間の感性にメロディアスと感じる音楽構成があるとのことです。論文や話の構成には「起来転割」構造が大切ですが、その構造は音楽にも

この考えを学びでも人生にも展開させることができると考えます。「紀」は始まりで何かを挙びたいという意欲の部分です このサルベモデルでいる出たい。10回回ではことができると考えます。 3回、14回まりで何かを守りだいという選挙の助かです。 「我」は意味の始まりを受けて放送が学に入学されり入られた毎日を守び始めるものでしょう。「他」は学んだものを展開する。 あるいは新しく自分なりに学びを立体化していくものです。「結」は学んだ様葉(油中でも)養養が高く人生の学が改役に立っ ていることといえるのではないでしょうか。どんな分野でも、裏辺に彼れる事象。考え力、哲学がありその考え方は他の分野に も展開できるものがあると思われます。また、それぞれの分野での違いを知ることからも「学びの文体感」を体験出来ると思い ます。「各干コジツケでは」と思われるかもしれませんが、そんな妄想から人を観を自分なりに作り、常に「私」の位置いわば クライマックスの位置にいることが楽しい学びになると思います。 今年も、良い年であることを祈ります。

平成27年1月発行「ばっけ」第72号 秋田学習センター第6代所長 井上浩先生巻頭言



平成28年10月 秋田学習センター 開設20周年記念式典の様子





放送大学客員教授 今野 和彦

「ばっけ」の第100号の発行となりました。世の中はデジタルにシフトしており ますが、本誌は旧来からのアナログな刊行物です。何でもネットという時代に あって、何か安心できるような気がするのは私だけでしょうか。手元に置いて いつでも必要なとき、気が向いたときにパソコンなしで読める便利さがありま す。内容も充実しており情報も満載です。

学生の皆さんには本誌を有効に活用し、今後の学習に役立てて頂きたいと 願っております。



放送大学客員教授 中野 良樹

第100号の発行、おめでとうございます。

それを知って、改めて第99号を拝読させていただきました。本誌は、学生の みなさん、講師陣、事務の方々など多くの力が合わさって出来ており、知識や 情報だけでなく大学に関わる人々の思考や願い、悩みを共有する場にもなっ ていると感じました。私も、何度か頭を悩ませ(そして原稿の遅延を心苦しく思 い)ながら執筆しました。それでわずかでも、本誌に貢献できたなら喜ばしい ことです。



放送大学客員教授 若狭 正彦

この度の機関誌「ばっけ」第100号発行、誠におめでとうございます。 放送大学秋田学習センターに関わるようになり、学位記授与式・入学者の 集いで学歌を斉唱する度に身が引き締まる思いをしております。

それは心に響く歌詞があるからです。「生きるとはまなぶこと まなぶのはた のしみ 知は光 みどりの未来を 展くため」

「生きるとは知ること 知ることはよろこび 知は力 よりよい生を拓くため」 この歌詞を心に刻み、共に学んでいきましょう。





放送大学客員准教授 大西 洋一

2018年に客員教員になって以来、私も「ばっけ」に何度か寄稿させていただきました。面接授業や試験の案内、履修手続きやその他の連絡事項など、学習上の重要な情報を学生に伝える「機関誌」ですが、秋田学習センター所長や客員教員の横顔がうかがえる「読み物」としても楽しんでいただけていれば幸いです。

記念の第100号ということですが、まだ100号。これからも学習センターと学生の皆さんとをつなぐ存在として末永く続いてほしいと思います。



放送大学客員准教授 堀江 さおり

「ばっけ」第100号の発行、心よりお祝い申し上げます。コロナ禍で授業の在り方、学習の在り方を再考する中で、放送大学のシステムの素晴らしさに改めて気づかされているところです。

着任して半期と少したちましたが、ゼミでは様々な年代の方とかかわることができ、生涯にわたり学ぶことの大切さや楽しさを実感しています。

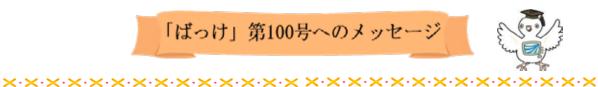
これからも皆様と一緒に学び続けていきたいと思っておりますので、どうぞよろし くお願いいたします。

予告 秋田学習センターオリジナルスタンプ作成中!!

放送大学では、全国57ヵ所の学習センター・サテライトスペースそれ ぞれのイメージキャラクターとして、「全国ご当地まなぴー」を使用して います。

現在、秋田学習センター来所の際に利用できるオリジナルスタンプ を作成中です。

どうぞ、お楽しみに。



『電車通学の15年(思い出)』

名誉学生 奥山 良一

1999年春、私は健康を害し55才で退職した。これからの日々をどう過ごす かと苦悩し、一抹の不安を抱えながら「生き甲斐」「安らぎ」を願い選科生と して入学した。当時、学習センターは環境のよい鉱業博物館。向学心旺盛 な大勢の学生が和気藹藹と語り合い、活気溢れていて居心地よかった。

心配は杞憂となり、翌年全科生になり2014年3月まで15年在籍した。

科目選択は雑学方式。毎週4日間の電車通学、9時から15時30分テ 等で受講し、構内では秋田大学の学生達と行き交う快適な学生生活を堪 能した。6コース、295科目を通して直接・間接的に多くの先生方による講 義、指導を受けることで「人として生きる」を教わったと思っている。

8年過ぎた今も、放送大学は心のオアシスと感謝している。コロナ禍の 今、独学が静かなブームらしい。私も卒業記念に、神田で求めた古本250 冊をゆっくりと楽しもうと思っている。

『祝第100号達成!!!』

名誉学生 佐藤 満雄

「ばっけ」第100号おめでとうございます。「ばっけ」第1号が、平成9年1月 に発行され25年目を迎えられたと思います。

私が、平成9年4月に入学して以来今日迄、秋田学習センターの諸動向に つきまして迅速、正確かつ定期的にお知らせを頂き、学ぶ為の大切な情報 源として拝読しております。西田所長のご配慮により毎号ご送付頂き、とて も感謝しております。これからも紙文化による大切な情報伝達誌として、発 展されますよう祈念いたします。

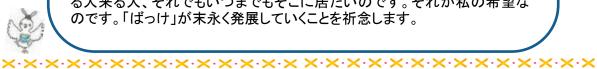
『「ばっけ」第100号記念メッセージ』

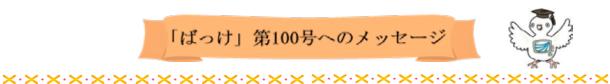
名誉学生 加賀谷 勲

『「ばっけ」第100号達成』おめでとうございます。私は、平成13年1学期に 入学しました。学習センターが秋田大学鉱業博物館から現在に移った年で す。「手引き」と「ばっけ」第17号と第18号を頂きました。

第17号には秋田学習センターに全科履修生を受け入れてから、初めて4 名が卒業したと記されています。第18号には「21世紀の幕開けにふさわし い・BIGなお年玉!」と新棟秋田学習センター(4階フロア)の案内図が掲載 されています。「ばっけ」は懐かしい夢の様な記録の凝縮です。

客員教員の先生、事務の方、学生仲間、サークル、同窓会、研修旅行、 野外学習、ゼミ、放送大学を中心に人の輪が広がりました。時が流れ、去 る人来る人、それでもいつまでもそこに居たいのです。それが私の希望な のです。「ばっけ」が末永く発展していくことを祈念します。





『「ばっけ」第100号おめでとうございます。』

全科履修生 相馬 明日香

この記念すべき第100号に、寄稿させて頂き光栄です。

皆様も、様々な経緯で勉強されていると思います。

私は、幼い頃から勉強が不得意でした。だからこそ、現在放送大学で学ん でいることが今でも不思議です。

そんな私が、勉強しようとしたきっかけは尊敬する母です。愛に溢れる、笑 顔の似合う母でした。そんな母が、突然病気で他界し、遺品を整理出来ず7 年が経ちました。ようやく、心の整理をつけて遺品を整理していたときに、放 送大学のパンフレットが出てきました。前々から、母は何度も放送大学の資 料を請求していて、入学したら福祉コースで学びたいという話を何度も話して いました。話をしていた母が、とても生き生きしていたので忘れられなかった です。そこで、私は大好きな母が学びたかったことを学んでみようと思い入学 しました。福祉だけではなく様々な勉強をすることができ楽しいです。

しかし、私が思っていた以上に、働きながらの勉強は大変で心が折れそう になることもあります。幸い、放送大学の先生方はじめ事務の方々がとても 親切で、何を質問しても優しく丁寧に対応してくださいます。

また、定期的に送られてくる秋田学習センター機関誌「ばっけ」を読んで、頑 張っているのは自分だけじゃないんだと思い直すきっかけを頂いているような 気がします。さらに、面接授業で度々会う方々と仲良くなり、放送大学内・外 でも励まし合うことができ大変感謝しております。この場をお借りして御礼申し 上げます。

皆様のおかげで、順調に勉強が進んでおり、新たな目標も出来ました。 今後ともよろしくお願いします。

加藤 理子 全科履修生

機関誌「ばっけ」第100号記念、おめでとうございます! とても嬉しい限りです。

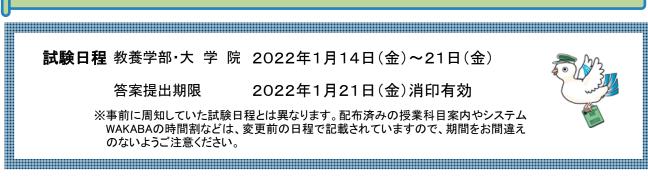
「ばっけ」を通して秋田県内の仲間の思いや、客員教員の先生方の近況・研 究を知ると、私も頑張ろうと思います。

放送大学に入学して1年半が過ぎました。ここで歴史・民族・文化を学ぶ会 や、事務職員、先生方に出会いました。今、秋田学習センターは私の居場所 の一つになっています。そして、ユニセフのボランティアや他大学との交流 で、可能性を広げることができています。

大学生活を通して、私自身の未来はもちろん、世の中全体のためになると いう目標を見つけました。



2021年度第2学期単位認定試験について





2021年度第2学期単位認定試験は、自宅受験での実施となります。

通信指導の添削結果と受験票について

通信指導の添削結果が12月下旬から1月上旬に大学本部から科目ごとに送付され、同時期に別送 付される「受験票」によって合否が通知されます。なお、添削結果より先に受験票が届く場合もありま す。

※学部・大学院ともに択一式科目(併用式科目の択一部分)と、記述式科目(併用式科目の記述部分)は1月上 旬になっても添削された通信指導の返送がない場合は、大学本部≪TEL:043-276-5111(総合受付)≫に 連絡してください。

単位認定試験実施スケジュール

〇1月14日(金)~1月21日(金)…単位認定試験実施期間

〇1月21日(金)(消印有効)・・・・・・答案提出期限

〇2月下旬・・・・・・・・・・・・・・・・・・成績通知発送(予定)



単位認定試験実施方法

試験問題は、放送大学ホームページからリンクを貼り、科目別の試験問題を掲載します。 ※試験期間中の試 **験問題公開ページへのアクセスには専用の「ユーザー名(ID)」と「パスワード」が必要です。**期間中であれば何 度でも閲覧可能です。期間中に答案を作成し、返送用封筒にて大学本部へ郵便で提出してください。

単位認定試験問題について

「ユーザー名(ID)」と「パスワード」については、答案用紙、返送用封筒等一式の発送時にお知らせします。1月 7日(金)までに届かない場合は、大学本部≪TEL:043-276-5111(総合受付)≫に連絡してください。 Web上で試験問題を閲覧する環境がない方、またWeb環境はあるがプリントアウトができない方は、主要コンビ ニエンスストア設置のコピー機でプリントサービスを利用して印刷してください。(有料サービス)

成績通知

2月下旬以降、試験結果を通知します。成績発表は、システムWAKABAと郵送にて行います。 成績評価は、A(100~90点)A(89~80点)B(79~70点)C(69~60点) D(59~50点)E(49~0点)の6区分となり、C以上が合格です。

再試験について

学籍があれば(継続入学を含む)、次学期に限り自動的に再試験科目が再登録され、試験を受けることができま す。ただし、3月末日で学籍が切れる方は、継続入学の手続きを行わなければ再試験を受けることができませんの でご注意ください。

2022年度第1学期科目登録と継続入学について

学生の種別、学籍の有無によって申請時期が異なります。 学生証で確認のうえ、送付されている書類をよく読んで手続きをしてください。

学生証で確認のうえ、送付されている書類をよく読んで手続きをしてください。							
	科 目 登 録	継続入学					
対象学生	◎引き続き次学期に学籍がある方◆全科履修生●選科履修生(2021年10月入学)◆修士全科生◆修士選科生(2021年10月入学)	 ◎今学期(3月末)で学籍が切れる方 ●選科履修生(2021年 4月入学) ●科目履修生(2021年10月入学) ●修士選科生(2021年 4月入学) ●修士科目生(2021年10月入学) 					
申請期間	◎郵送による科目登録2022年2月13日(日)~2月27日(日)本部必着◎システムWAKABAによる科目登録	◎郵送による出願第1回2021年11月26日(金)~2022年2月28(月)私書箱必着第2回2022年3月1日(火)~2022年3月15(火)私書箱必着◎システムWAKABAによる出願					
	2022年2月13日(日)~ 2月28日(月)24時	第1回2021年11月26日(金)~2022年2月28(月)24時 第2回2022年3月1日(火)~2022年3月15(火)17時					
提出書類	科目登録申請票	継続入学用出願票					
注意事項	◎面接授業の科目登録を希望される 方は同時に申請してください。	◎次学期に再試験のみ希望する方も手続きが必要です。					
	◎申請開始の8日前になっても要項が届いていない場合は学習センターまで連絡してください。	◎選科・科目履修生が全科履修生に出願する場合は継続入 学用の募集要項で出願することはできません。「全科履修 生出願票」で出願してください。					
		◎継続入学の方が面接授業を希望する場合、科目登録期間 内のシステムWAKABAによる出願、または学期開始後に 追加登録をしてください。					

科目群履修認証制度「放送大学エキスパート」について

履修証明制度とは

学士などの学位とは異なる、社会人などを対象とした新しい履修・学習の証明が「履修証明」です。2007年度の学校教育法改正によって誕生した制度で、大学などが、一定のまとまりのある学習プログラム(履修証明プログラム)を開設し、修了者に対して、法に基づく履修証明書を交付できるようになっています。プログラムの内容は、さまざまです。

何が認められるの?

放送大学が指定する特定の授業科目群を履修することで、ある分野に対して目的や関心を持ち、そのための学習を体系的に行なったことが認証されます。履歴書にも記入できます。

取得するには?

プランごとに指定された認証取得条件(プランによって異なります)を満たして申請すると、「認証状」と「証明書」の他、希望者には携帯できる「科目群履修認証カード」が交付されます。申請には、いずれも手数料が必要です。 なお、本制度は放送大学の卒業要件ではありませんので、必ず取得しなければならないものではありません。

※詳しくは、放送大学ホームページまたは秋田学習センターでリーフレットを配布しておりますのでご利用ください。

秋田をまなぶ講座シリーズ2021

第3回「秋田をまなぶ講座シリーズ2021」講演会は、令和3年10月17日 (日)に雄勝文化会館オービオンにおいて、好評のうち無事終了いたしました。ご参加いただきました皆さま、ありがとうございました。

来年度も県内各地でのセミナー開催を予定しておりますので、開催の際に はぜひご参加ください!



講座「宗家を支える佐竹苗字衆 ―佐竹南家を中心に―」について







10月17日(日) 渡辺英夫先生による講演会の様子

放送大学秋田学習センター主催 放送大学「**大学説明会**」の開催について

放送大学の大学説明会を、令和4年1月22日(土)、2月20日(日)に秋田学習センターにおいて開催いたします。皆様の身近に、働きながら学んで大学を卒業したいもしくは学びを楽しみたいと考えている方はいらっしゃいませんか?そういった方に、大学説明会および相談会が行われることをお話しいただければ幸いです。

(第1回は、令和3年12月19日(日)に終了しております。) 第2回 日時:令和4年1月22日(土)13:30~15:00 第3回 日時:令和4年2月20日(日)13:30~15:00

内容:大学説明·施設案内·個別相談

開催場所・問い合わせ先・申込先:放送大学秋田学習センター

〒010-8502 秋田市手形学園町1-1 (秋田大学内)地方創生センター2号館4階 Tel 018-831-1997 Fax018-837-4885

※参加ご希望の方は、事前にご一報いただければ幸いです。また、大学説明は上記以外でも 随時行っております。ただし、月曜日・国民の祝日・年末年始(12月28日~1月3日)は閉所と なっておりますのでご了承ください。

※ご来所の際は、コロナ感染防止のためマスク着用でお願いします。

事務室からのお知らせ



2022年度第1学期単位認定試験について

放送大学では、新型コロナウイルス感染拡大を契機に単位認定試験の実施方法の改善に取り組んでおり、2022年度第1学期単位認定試験(2022年7月実施)については、<u>Web受験方式(一部科目については郵送受験方式)</u>にて実施します。

Web単位認定試験体験版について(2021年12月下旬~試験期間前)

2021年12月下旬から、Web単位認定試験システムの体験版が利用可能になります。 実際の受験の際にスムーズに操作できるよう、受験に使用する予定の端末から、2022 年度第1学期単位認定試験期間までに必ず体験版の操作を行ってください。

Web単位認定試験体験版の操作機会提供について

(2022年6月上旬~7月上旬)

単位認定試験期間までに必ず体験版の操作を行っていただくこととしておりますが、<u>自宅での操作体験が困難な方には、2022年6月上旬~7月上旬にかけ、学習センターで操作体験機会を提供します。</u>

Web単位認定試験体験版の操作機会提供について、学習センターごとの実施日時等詳細は、<u>※「学習センター受験申請書」を提出いただいた方に対し、随時ご案内を送付いたしま</u>すので、ご確認ください。

※自宅等でのWeb受験が困難な方は、申請をおこなうことで単位認定試験を学習センターで受験することができます。2022年4月1日~5月23日までに、放送大学本部から届く「学習センター受験申請書」を郵送により申請してください。



2022年度第1学期単位認定試験の実施方法などの詳しいお知らせは、放送大学ウェブサイト、放送大学から送付の資料などでご確認ください。

視聴学習室・図書室からのお知らせ

学期末の視聴学習室・図書室の閉室について

次学期の準備のため、閉室期間があります。

2022年3月27日(日)~3月31日(木) ※新学期の開室日は2022年4月1日(金)からです。

今後のスケジュール



	月	火	水	木	金	土
						1
2	Ω	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

1~3日 年始閉所日

14日 学部・大学院単位認定試験(~1/21)自宅での受験

14日 大学入学共通テストのため入構規制

15・16日 臨時閉所日(大学入学共通テストのため)

21日 単位認定試験提出期限(消印有効)

22日 第2回大学説明会(13:30~15:00)



単位認定試験期間変更に伴い、 1月の閉所日が変更となりますのでご注意ください。

2月

	月	火	水	木	金	土
		1	2	З	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

13日 次学期科目登録申請受付開始(~27日郵送、~28日Web)

20日 第3回大学説明会(13:30~15:00)

24日 秋田大学前期入学試験のため入構規制(~26日)

28日 2022年度第1学期教養学部、修士選科・修士科目生出願締切(第1回)



3月

	月	火	水	木	金	土
		1	2	თ	4	15
6	7	00	0	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

- 1日 2022年度第1学期教養学部、修士選科·修士科目生出願受付開始 (第2回、~15日)
- 11日 秋田大学後期入学試験のため入構規制(~12日)
- 15日 2022年度第1学期教養学部、修士選科・修士科目生出願締切(第2回)
- 27日 視聴学習室・図書室利用閉室(~31日)



- ----閉所日
- …単位認定試験日(15~17日を含む)
 - ···視聴学習室•図書室閉室

<u>4月</u>

- 1日 2022年度第1学期開始
- 9日 学位記授与式・入学者の集い(※視聴学習室・図書室は閉室)
- 16日 面接授業開始

※予定は変更する場合もありますので、秋田学習センターウェブサイトなどの 広報でご確認ください。

